特別の教科 道徳 学習指導案

授業日時 令和3年月5日(月)第4校時

授業学級 3年C組 授業会場 3年C組教室

授業者

指導者

1 主題名 「 考えるより、行動する 」(3年) 資料名 「 小さいこと 」 内容項目 A- (2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、 安全で調和のある生活をすること。

2 本時案

(1) 主眼

よい生活習慣を実践するのに大切な心構えについて考える場面で、2つの発問を通して自分の普段の生活の仕方を振り返り、改善すべき点を見直し、望ましい生活習慣を積極的に築いていこうとすることが出来る。

(2) 指導上の留意点

意見に対して否定的な返答をしない。

(3)展開

| 過程 | 学習活動 | 予想される子どもの反応 | 「授業者の主な発問」 ※留意点 【教材】 | 時間 |
|----------------------------------------|----------|-----------------------|-------------------------------------|----|
| | 1. 発問 | 「寝る」 | 「生活習慣と聞いてどんな事が思い | 3 |
| | | 「入浴、歯磨き」 | 浮かぶ?」 | |
| | | 「ルーティーン」 | ※出そうな意見を考えておき、パワー | |
| | | 「生活習慣病」 | ポイントで進める | |
| | 2. 発問 | 「挨拶」 | | _ |
| | | 「矢俊」 「・・・ | 「ところで、みんなには誰から言われ | 5 |
| | | | たわけではなく、自分で決めて行って | |
| | | | いる生活習慣がありますか?」 | |
| | | 「道を譲る」 | 「先生は、洗面台を使ったらきれいに | |
| | | 「垣で嵌る」 「ゴミを拾う | 流すようにしていたり、先にあいさつしたりするようにしている」 | |
| | | 「ポイ捨てしない | **困っている様子ならパワーポイン | |
| | | 「ゴミ箱に捨てる」 | トで写真を出してイメージしやすく | |
| | | 「優先席に座らない」 | する | |
| | | _ | ´´ | |
| 導 | | | 「バスに乗っているときとか」 | |
| 77 | | | 「こんな場面はどう?」 | |
| 入 | | | 「当たり前のことだけどそれが出来 | |
| | | | ていない世の中で、率先してそういう | |
| | | | ことを行えるっていうのはすごいこ | |
| | | | とだよね」 | |
| | | | - | |
| | | | | |
| | | | 「さあ、今みんなに挙げてもらいまし | |
| | | | た。こうやって自分の生活を振り返っ | |
| | | | てみると、気付いていないけど、心掛けていること、ステル | |
| | | | けていることってあるよね。今日は、 | |
| | | | そういった生活習慣について考えていこうと思います。という事で今日の | |
| | | | 学習問題は、『良い生活習慣を実践す | |
| אַגעק | | | 子首问題は、『艮い生品首順を美践9』 るのに大切な心構えについて考えよ | |
| 学習問題 良い生活習慣を実践するのに大切な心構えについて考えよう | | | るのに人別な心情えについて与えよ う』です。」 | |
| \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ | 工山白貝を夫成り | るいバーハツバホル作んに、フバ・くちんより | ブ』 くり。」 ※学習問題を掲示 | |
| | | | 一个十日中でではい | 1 |

| | о нп≕±1 | | 「松似事」100 才明、一 / かに、 ル | 7 |
|---|--------------------------|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| | 3. 朗読し、 あらすじを まとめる | | 「教科書 p.136 を開いてください。先生が読むので、みんなは追って行ってください。」 | 7 |
| | そこのの | | 「という事で、生活習慣の話だったね」 | |
| | | 「便所の草履を揃えること」 | 「作中における私がしている小さい こととはどんな事?」 | |
| | | 「便所の草履を後から来た人のために 揃えること」 | 「もう少し詳しく教えてくれる?」 | |
| | | 「自分も気持ちいいし、それが他人のためにもなるから」 | 「じゃあ、この小さいことは、なぜ行っているのかな」 ※自分と他人のための両面から考え | |
| | | 「自己満」 | られるようにする。 「そうだね、15 行目から書いてある | |
| | | | ね、見返りを求めずに自分が気持ちいいから行っているね」 | |
| | 4. 発問 | | 「では、"小さいこと"を踏まえた上で20行目の"ごく小さい自分のしつけが他のことでも私を支配している"とはどういうことか考えてみよう。」 | 10 |
| 展 | | | ※机間指導をし、「小さいことの心掛けが、他の場面での心掛けにもつなが | |
| 開 | | | る」といった内容の意見に線を引き、後で発表してもらうようにする。 ※困っている様子なら20行目の続きの文を紹介し、ヒントを与える。また、必要なら『支配』の捉え方についても | |
| | | | 助言。 | |
| | | 「ほかの所でも良いことをしたいと思うようになる」 | 「小さいことを積み重ねていたら、求めていなかったのに、大きなこととなって帰ってきたから、また良いことをしようと思えるよね。」 | |
| | | 「良いことをしなければならないとい う気持ちで苦しくなる」 | 「自分を追い込んで苦しくなってしまうということかな。そういう場合もあるよね。ちょっと続きの文読んでみて。この話の場合はどう?」 | |
| | | 「良いことの連鎖が生まれる」 | 「何気ない習慣、小さなこと、をしていたら、新聞に載って、大きな共感が生まれ、求めていなかったけど、『素晴らしい』というはがきが送られてく | |
| | | | るという見返りがあったもんね」 | |
| | | | 「このように、小さいことが巡り巡っ て大きくなって自分に帰ってきたん だよね。」 | |

| | 5. 発問 | | | 「では、自分の生活を振り返って、自分が行っている『小さいこと』を考えてみよう」 ※必要ならば「小さいこと」について詳しく振り返る「ちなみに先生は、押しボタン式の交差点で、あと少しで車が来るときはその車が通ってからボタンを押すようにしているよ」 | 5 |
|------------|--------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| | | 降りるよう 「ポイ捨て 「気が付い 「バスで牌 | たらゴミを拾う」 | ※発言に対して、その小さいことが人 のためになっていたり、大きくなると いう事を返答してあげる。 | |
| | 6. 発問 | 靴を揃え毎回お礼ポイ捨て草取り | .る .を言う | 「自分の生活の中で、『考えているより、何か始めることが大切』と思うことにどんなことがあるだろうか。書いてみよう。」 【ワークシート】 ※机間指導をして共感したり、困っている子がいれば、もう一度日常生活を思い返させる等の支援をする | 10 |
| Δ Φ | 7. まとめ | 「靴を揃え 「毎回お礼 「ポイ捨て 「草取り」 | - 」を言う」 | 「最後に、少しの人に発表してもらいたいと思います。○○さんお願いします」 ※その小さいことに価値があること、続けていって欲しいということを返答する 「ありがとうございます。」 「今日は、良い生活習慣を実践するのに大切な心構えについて考え、そしてまた、自分の生活に落とし込んでみて、どんなことがあっていけそうかと | 5 |
| 終末 | | | | て、どんなことがやっていけそうかという事を考えたよね。ぜひ、今日考えた小さいことや後から思いついたことでも良いですけど、それを積み重ねて良い生活習慣を築いていって欲しいと思います。」 「最後に授業評価をお願いします。」 「終わります。あいさつをしたら前に出してください」 | |
| | | | 本時の評価 自分の普段の生活の仕方を振り返り、改善すべき点を見直し、望ましい生活習慣を積極的に築いていこうとすることが出来る。 | | |